



自主汗学

じ しゅ かん がく

令和5年度 青山中学校
学校だより No.11
令和6年3月1日

希望のランプを灯し続ける

今、世界では、とんでもないことが起こっています。イスラエルのテロとの戦い、また、ロシアとウクライナの戦争は、2年以上経過しています。今から約170年前の1853年にもロシアは同じような戦争を起こしています。この戦争は、結局ロシアが敗戦しましたが、2014年に再び、クリミアに侵攻し、奪っています。そして今回、クリミア半島だけでなく、ウクライナまでも奪おうとしています。1853年に起こったクリミア戦争は、多くの人命を奪い、戦地の人々の生活を破壊し、史上まれにみる残虐で愚かな戦いと言われています。

その中で唯一の救いは、戦いの中で、白衣の天使と呼ばれ、今日においても看護師の生みの親として尊敬されているフローレンス・ナイチンゲールが出現したことです。

当時は、看護師という職業が確立されておらず、病人の世話をする単なる召使い程度の存在でしかありませんでした。ナイチンゲールは、看護師も専門的な教育を受け、確かな知識と技術を身につける必要があり、重要な仕事だと訴えましたが、当時の社会に受け入れられませんでした。そんな頃、クリミア戦争が勃発し、ナイチンゲールは自ら志願して、看護師として戦地の病院に赴きました。

戦地でのナイチンゲールは、これまで不衛生だった病院内を徹底的に改善し、献身的な看護を続けることで、病院内の患者の死亡率を短期間で40%から5%にまで減らしました。こうしたナイチンゲールの行動は、誰もが認めるところとなり、やがて国民的英雄となっていました。しかし、ナイチンゲールの取組がすべて順調に進んだわけではありませんでした。戦地の病院という過酷な環境のなか、軍のお医者さんの反発や女性が働くことへの偏見などの問題にまっすぐ向き合いました。そして、夜中にランプを持って病室をまわり、傷ついた兵士たち一人一人に声をかけるその姿は、人々に希望を与えました。

ナイチンゲールが言った、「そこに明確な行動が伴っていなければ、思いを十分に伝えることは難しい」という言葉があります。残念ながら他人の心を見ることはできませんが、その行動で、その人の「心」や「思い」、さらには「志」までも知ることができますね。ナイチンゲールの行動は私たちに、困難に屈することなく粘り強く行動していく大切さを、貴重な教訓として残してくれていると思います。

4月の予定

- 4日(木) 着任・赴任式
- 5日(金) 入学・始業式
- 8日(月) 特別ダイヤ 給食開始
- 9日(火) 地震避難訓練
- 10日(水) 3年全国学力学習状況調査(調)
- 11日(木) 離任式 1年心電図検査
- 12日(金) 委員会
- 15日(月) Bダイヤ 通常授業開始
- 17日(水) 授業参観 学年懇談会
- 18日(木) 3年全国学力学習状況調査(国数) 生徒議会
- 19日(金) 青山タイム
- 23日(火) 家庭相談会
- 24日(水) 体力テスト 委員会
- 25日(木) 3年内科検診
- 29日(月) 祝 昭和の日
- 30日(火) 1年オリエンテーションレク

